

第 153 回

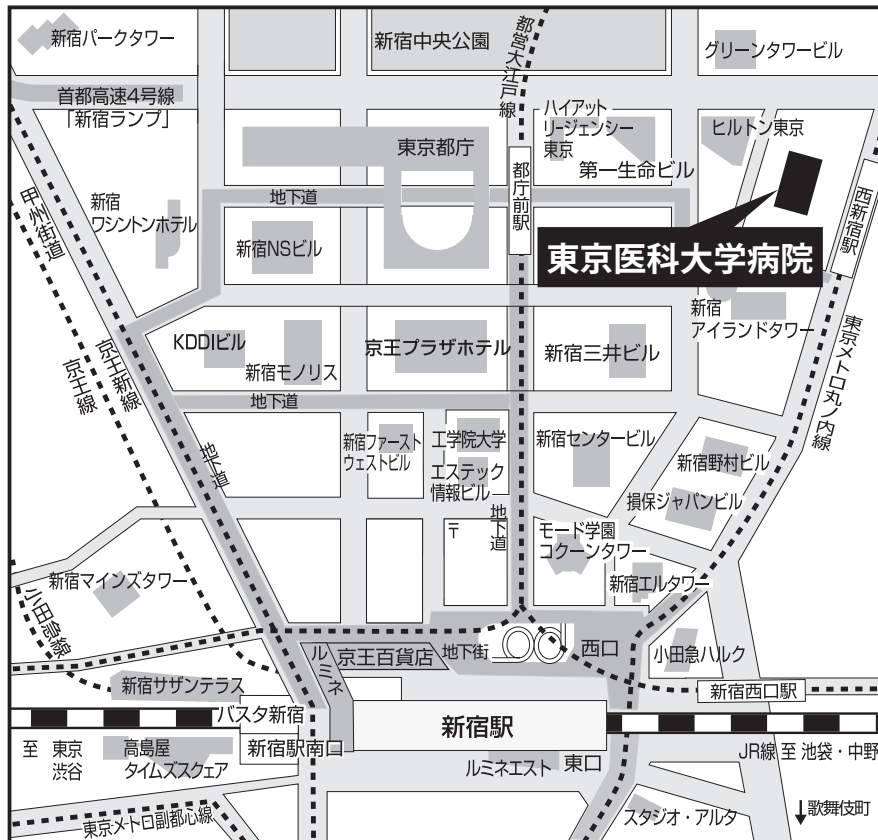
一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会

会 期 : 2024年 3 月23日 (土)

会 場 : 東京医科大学病院 臨床講堂

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1

会 長 : 河野 道宏 (東京医科大学 脳神経外科 主任教授)



最寄り駅 東京メトロ丸ノ内線 西新宿駅 (東京医大病院前) 下車
2 番出口または E5 番出口よりすぐ

都営大江戸線 都庁前駅下車
A7 番出口より徒歩約 7 分

JR 各線 新宿駅下車
西口より徒歩約 10 分
(上記地図参照)

◆受付開始時間：8：00～

◆学会参加費：2,000円（当日現地にご来場の際は、会場でお支払ください）
脳神経外科学会会員証カードによるクレジット登録が可能です。

◆演者の方へ

- ・発表時間：発表5分 討論2分
- ・発表形式：PC プロジェクター1面
- ・ご発表データはUSBメモリーまたはご自身のPCでお持ちください。動画をご使用の場合およびMacintoshをご使用の場合は、必ずご自身のPCをお持ちください。ご発表データはWindowsのPowerPointで再生可能な形式として、ファイル名は「演題番号 お名前」としてください。
- ・プロジェクターとの接続はHDMIとなります。持込PCによっては専用の出力アダプターが必要となりますので、必ずご持参ください。

◆ランチョンセミナー 11：55～12：55

- ※昼食をご用意いたしておりますが、数に限りがありますことをご了承ください。
- ※脳神経外科診療領域講習対象セッションとなります。

◆支部理事会：15：00～「B会場」(9F)にて開催いたします。

役員の方へはご出席をよろしくお願いいたします。

◆安全講習、FD講習はございません。

一般社団法人日本脳神経外科学会ホームページ (<https://jns-official.jp/meeting/branch/kt153>) より、プログラムと抄録集がダウンロードできます。

脳神経外科診療領域講習のご案内

脳神経外科専門医の先生は、脳神経外科診療領域講習の単位取得が必要（5年間20単位）となります。本学会では1単位の取得が可能です。以下の講習が単位取得の対象となります。
当日は必ずICカードをご持参ください。

ランチョンセミナー1

『抗凝固薬に対する早期中和療法の重要性 —使用経験を踏まえて—』

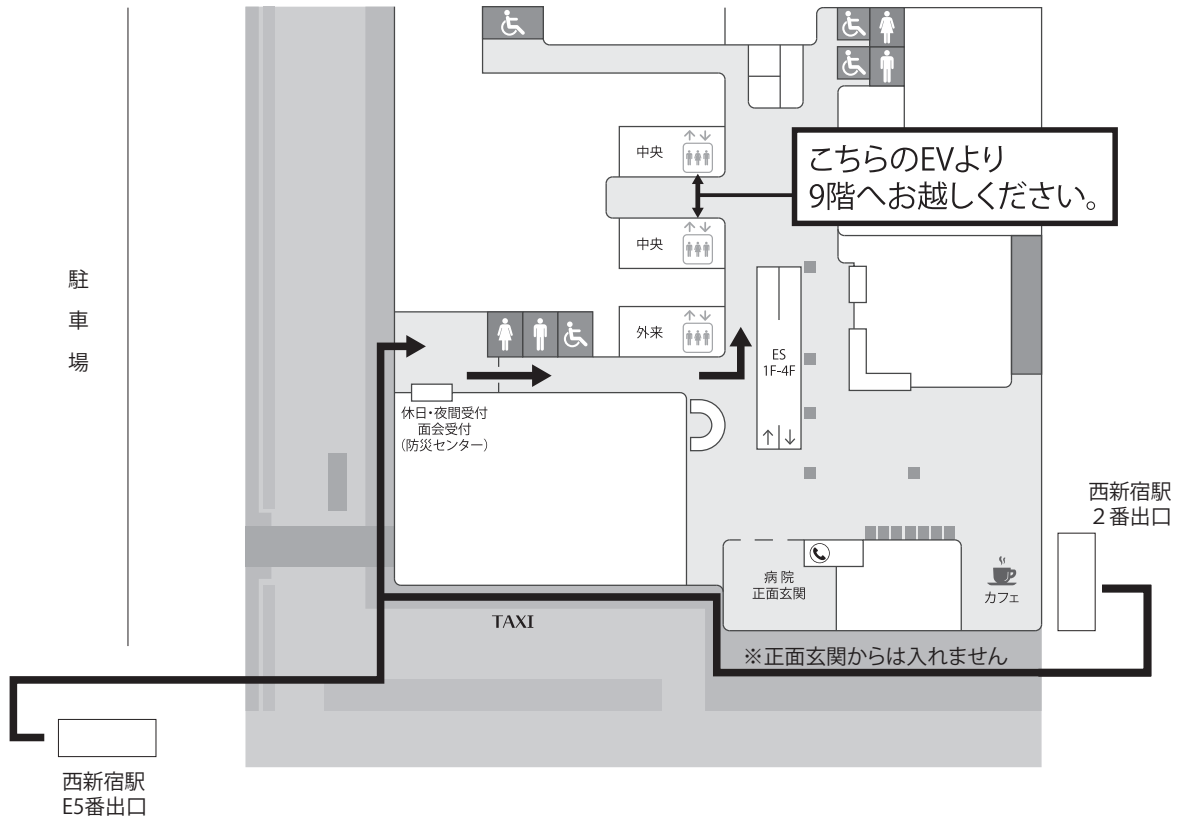
ランチョンセミナー2

『脳神経外科手術合併症の予防と防止～特に髄液漏に関して～』

フロアマップ

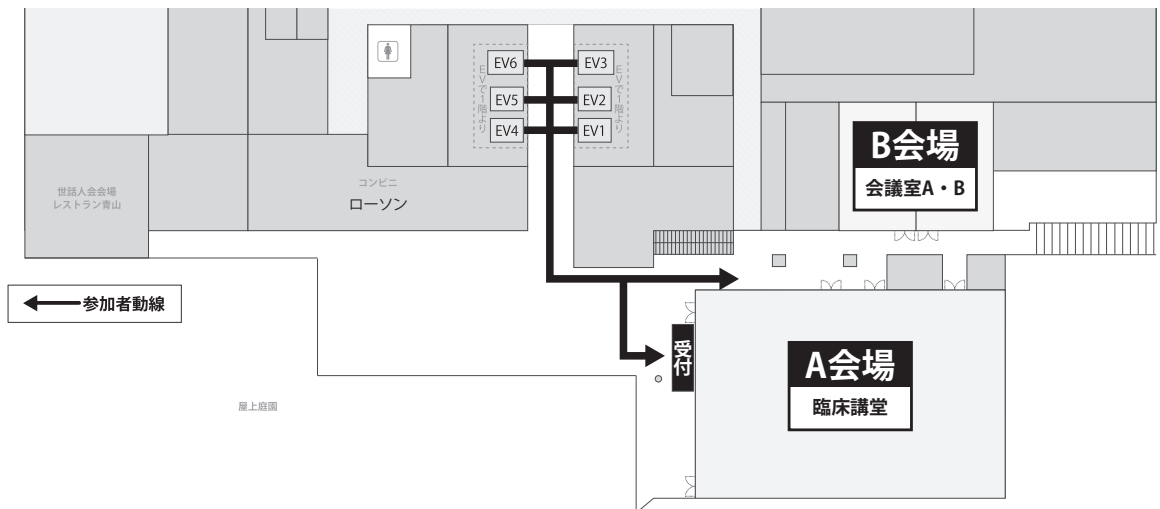
会場入館案内

下記の関係者用出入口より、会場（病院）にご入館いただけますようご協力をよろしくお願い申し上げます。



会場案内

9F



第153回 一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会 日 程 表

	A 会場 (9階 臨床講堂)	B 会場 (9階 会議室 A・B)
9:00	8:50~9:00 開会挨拶	
	9:00~9:35 A1-01~A1-05 血管障害1 (動脈瘤) 座長: 田島 洋佑	9:00~9:35 B1-01~B1-05 感染 座長: 深見 真二郎
10:00	9:35~10:05 A2-01~A2-04 血管障害2 (出血) 座長: 末永 潤	9:35~10:20 B2-01~B2-06 小児・水頭症 座長: 三輪 点
	10:10~10:45 A3-01~A3-05 血管障害3 (虚血) 座長: 吉野 正紀	
11:00	10:45~11:10 A4-01~A4-03 血管障害4 (血管奇形ほか) 座長: 松島 健	10:25~11:00 B3-01~B3-05 血管障害5 (頸動脈ほか) 座長: 井上 雅人
	11:15~11:45 A5-01~A5-04 良性腫瘍1 (髄膜腫) 座長: 江口 盛一郎	11:00~11:45 B4-01~B4-06 悪性腫瘍 座長: 齋藤 紀彦
12:00	11:55~12:55 LS1 領域講習 ランチョンセミナー1 抗凝固薬に対する早期中和療法的重要性—使用経験を踏まえて— 座長: 神保 洋之 演者: 重田 恵吾 共催: アストラゼネカ株式会社	11:55~12:55 LS2 領域講習 ランチョンセミナー2 脳神経外科手術合併症の予防と防止~特に髄液漏に関して~ 座長: 辛 正廣 演者: 大宅 宗一 共催: 一般社団法人日本血液製剤機構 KM バイオロジクス株式会社
13:00	13:00~13:35 A6-01~A6-05 良性腫瘍2 (頭蓋底) 座長: 久須美 真理	13:00~13:30 B5-01~B5-04 脊椎・脊髄 座長: 橋本 亮
14:00	13:35~14:00 A7-01~A7-03 機能・てんかん 座長: 須永 茂樹	13:30~14:05 B6-01~B6-05 外傷 座長: 菅原 貴志
	14:10~14:50 AS アフタヌーンセミナー エムガルティとレイボーの登場による頭痛治療 Up to Date ~脳過敏症候群を含めて~ 座長: 橋本 孝朗 演者: 清水 俊彦 共催: 第一三共株式会社、日本イーライリリー株式会社	
15:00	14:50~ 閉会挨拶	
		15:00~ 支部理事会

A 会場（9階 臨床講堂）

■開会挨拶

8：50～9：00

会長：河野 道宏（東京医科大学 脳神経外科 主任教授）

■ A 1：血管障害 1（動脈瘤）

9：00～9：35

座長：田島 洋佑（千葉大学医学部脳神経外科）

- A1-01 右椎骨動脈 V 1 部の未破裂動脈瘤に対してコイル塞栓術を行った一例
横浜栄共済病院脳卒中診療科・脳神経外科 久志野 翔
- A1-02 脳底動脈の紡錘状動脈瘤破裂に対してステント併用コイル塞栓術を行った3歳児の一例
土浦協同病院脳神経外科 高野 祐二
- A1-03 後交通動脈解離性破裂動脈瘤に対してバイパスと遠位血管閉塞にて治療した一例
虎の門病院脳神経外科 澁江 昭利
- A1-04 嗅神経芽細胞腫に対し重粒子線治療9年後に鼻出血で発症した破裂仮性内頸動脈瘤の一例
埼玉医科大学国際医療センター脳血管内治療科 谷口 堯彦
- A1-05 後交通動脈 infundibular dilatation aneurysm についての検討
社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院脳神経外科 都築 伸介

■ A 2：血管障害 2（出血）

9：35～10：05

座長：末永 潤（横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学）

- A2-01 幼少期に頭部外傷後の脳外科手術歴があり、若年性脳アミロイドアンギオパチーにより、
脳出血を発症した1例
東京都立墨東病院脳神経外科 難波 慶
- A2-02 アトピー性皮膚炎を背景とした黄色ブドウ球菌菌血症による凝固障害で増大した
皮質下出血の1例
日本赤十字社医療センター脳神経外科 久保山 まりか
- A2-03 間接バイパス術後新生血管の微小脳動脈瘤により非外傷性頭蓋内出血を生じた
成人もやもや病の一例
東京医科歯科大学脳神経外科 近藤 和樹
- A2-04 異なる原因で発症した妊娠後期くも膜下出血の2例
千葉大学医学部脳神経外科 河野 敬介

■ A 3 : 血管障害 3 (虚血)

10 : 10~10 : 45

座長 : 吉野 正紀 (東京警察病院脳神経外科)

-
- A3-01 肺癌術後の左上肺静脈断端内血栓が再発した塞栓性脳梗塞の一例
東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座 (大森) 三海 正隆
- A3-02 Percheron 動脈の梗塞が疑われた両側中脳病変の 1 例
防衛医科大学校脳神経外科 高村 光希
- A3-03 Carotid stump syndrome に対して CEA と血栓回収を併用することで良好な転帰が得られた一例
医療法人社団誠馨会新東京病院脳神経外科 松原 麻央樹
- A3-04 発作性夜間ヘモグロビン尿症に伴う脳静脈血栓症にたいし減圧開頭術とラブリズマブ投与によって救命した一例
日本医科大学脳神経外科 喜多村 孝雄
- A3-05 脳静脈洞血栓症で発症した先天性プロテイン S 欠乏症の可能性が疑われた一例
日本医科大学多摩永山病院脳神経外科 青木 大征

■ A 4 : 血管障害 4 (血管奇形ほか)

10 : 45~11 : 10

座長 : 松島 健 (東京医科大学脳神経外科)

-
- A4-01 Trans-cerebellomedullary fissure approach が有用であった中小脳脚海綿状血管腫の 1 例
埼玉県立循環器・呼吸器病センター脳神経センター 西方 雅哉
- A4-02 脳動静脈奇形術後に遅発性脳浮腫を呈した一例
東京医科大学脳神経外科 大貫 浩幸
- A4-03 CT-Digital subtraction venography を用いた頭蓋頸椎移行部付近の架橋静脈路の解析
慶應義塾大学医学部脳神経外科 宮内 翼

■ A 5 : 良性腫瘍 1 (髄膜腫)

11 : 15~11 : 45

座長 : 江口 盛一郎 (東京女子医科大学脳神経外科)

-
- A5-01 急速に局所再発および多臓器転移を来した退形成性髄膜腫の一例
聖マリアンナ医科大学脳神経外科 谷原 茉莉子
- A5-02 くも膜下出血を繰り返し被膜下血腫を形成した鞍結節部髄膜腫の 1 例
獨協医科大学脳神経外科 篠原 康彦
- A5-03 術前診断が困難であった、急性硬膜下血腫で発症した髄膜腫の一例
大森赤十字病院脳神経外科 加藤 千智
- A5-04 進行性の歩行障害で診断された大後頭孔腫瘍の一例
東京医科大学茨城医療センター脳神経外科 山下 晃輝

■ランチョンセミナー 1 領域講習

11:55~12:55

座長：神保 洋之（東京医科大学八王子医療センター脳神経外科）

LS1 抗凝固薬に対する早期中和療法の重要性 —使用経験を踏まえて—

独立行政法人国立病院機構災害医療センター 重田 恵吾

共催：アストラゼネカ株式会社

■ A6：良性腫瘍 2（頭蓋底）

13:00~13:35

座長：久須美 真理（北里大学メディカルセンター脳神経外科）

A6-01 副鼻腔から頭蓋内へ進展した神経鞘腫に対する Combine 手術の一例

NTT 東日本関東病院脳神経外科 朱 暁人

A6-02 神経線維腫症 2 型における多発神経鞘腫合併した前庭神経鞘腫に対して
開頭腫瘍摘出術を行った一例

北里大学メディカルセンター脳神経外科 上升 康平

A6-03 Trans-cerebellomedullary fissure approach で腫瘍摘出術を行った
第 4 脳室内 epidermoid cyst の 1 例

防衛医科大学校脳神経外科 新田 裕樹

A6-04 転移と播種を繰り返した斜台部脊索腫の一例

日本大学病院脳神経外科 會田 有美

A6-05 McCune-Albright 症候群に合併する薬剤抵抗性の先端巨大症に対して
経鼻経蝶形骨洞下垂体腫瘍摘出術を施行し寛解が得られた一例

群馬大学医学部脳神経外科 登坂 美里

■ A7：機能・てんかん

13:35~14:00

座長：須永 茂樹（東京医科大学八王子医療センター脳神経外科）

A7-01 painful tic convulsif に対して微小血管減圧術を施行した一例

東京医科大学八王子医療センター脳神経外科 中谷 昂平

A7-02 Fallot 四徴症を背景にもつ薬剤抵抗性てんかん患者に対して迷走神経刺激療法を実施した 1 例

東京大学医学部脳神経外科 井上 晋太郎

A7-03 焦点性てんかんに対して迷走神経刺激療法を行った一例

群馬大学医学部脳神経外科 茂木 萌仁

■アフタヌーンセミナー

14:10~14:50

座長：橋本 孝朗（東京医科大学脳神経外科）

AS エムガルティとレイボアの登場による頭痛治療 Up to Date ~脳過敏症候群を含めて~

東京女子医科大学 脳神経外科 清水 俊彦

共催：第一三共株式会社、日本イーライリリー株式会社

■閉会挨拶

14:50~

会長：河野 道宏（東京医科大学 脳神経外科 主任教授）

B会場（9階 会議室 A・B）

■ B1：感染

9：00～9：35

座長：深見 真二郎（東京医科大学脳神経外科）

- B1-01 治療抵抗性中枢神経原発悪性リンパ腫に対する Tirabrutinib 投与後に生じた重篤な中枢神経真菌症
総合病院厚生中央病院脳神経外科 中村 悠大
- B1-02 Posterior interhemispheric approach による膿瘍ドレナージが有効であった菌性硬膜下膿瘍の1例
千葉県総合救急災害医療センター脳神経外科 川並 香菜子
- B1-03 乳児頭部外傷後に髄膜炎を併発し硬膜下膿瘍に移行し診断および治療判断に難渋した1例
聖路加国際病院脳神経外科 上條 恵莉子
- B1-04 大脳半球間裂を含む多発性硬膜下膿瘍に対し外科的ドレナージを行った1例
草加市立病院脳神経外科 野田 真利子
- B1-05 脳卒中を初発症状として搬送された重症敗血症の2例
埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科 栗原 健吾

■ B2：小児・水頭症

9：35～10：20

座長：三輪 点（慶應義塾大学医学部脳神経外科）

- B2-01 出生時より顔面神経麻痺を有する小脳橋角部くも膜嚢胞に対し手術加療を行った1例
国際医療福祉大学成田病院脳神経外科 内藤 智順
- B2-02 多房性嚢胞性腫瘤を呈した小児慢性被膜化脳内血腫の一例
東京都立小児総合医療センター脳神経外科 河野 まや
- B2-03 小児 Dural sinus malformation with AVS に対して三期的治療を行い良好な転帰を得た1例
筑波大学附属病院 脳神経外科 烏谷 一帆
- B2-04 小児トルコ鞍部黄色肉芽腫の2例
東京女子医科大学脳神経外科 齊藤 遼
- B2-05 腫瘍内出血で急性水頭症をきたした中脳被蓋部腫瘍の一例
帝京大学医学部脳神経外科 中村 祐基
- B2-06 くも膜下出血後の水頭症に対し、脳室-心房シャント術を施行後両側声帯麻痺を合併した1例
杏林大学医学部脳神経外科 池田 憲祐

■ B3 : 血管障害5 (頸動脈ほか)

10 : 25~11 : 00

座長：井上 雅人 (国立国際医療研究センター病院脳神経外科)

-
- B3-01 CEA における上腕動脈-内頸動脈シャントを用いた工夫
セコメディック病院脳神経外科 篠崎 文貴
- B3-02 腕頭動脈瘤人工血管置換術後の鎖骨下動脈狭窄症に対してステント留置術が有効であった一例
東京女子医科大学附属足立医療センター脳神経外科 西山 佳恵
- B3-03 外傷性椎骨動脈損傷に伴う解離性動脈瘤に対して母血管閉塞をおこなった1例
防衛医科大学校脳神経外科 桑木 竣平
- B3-04 神経線維腫症1型に合併した特発性頸部血腫に対し複数回の塞栓術を要した一例
横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学 塩田 雅朗
- B3-05 NBCA での塞栓術中に glue migration を起こし、治療介入を行った4症例の検討
獨協医科大学埼玉医療センター脳神経外科 成合 康彦

■ B4 : 悪性腫瘍

11 : 00~11 : 45

座長：齋藤 紀彦 (東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科)

-
- B4-01 硬膜動静脈瘻に対し開頭流出血管遮断術後3ヶ月で病変の出現を認めた無症候性PCNSLの1例
北里大学医学部脳神経外科 篠田 光紘
- B4-02 頭蓋内の慢性炎症を契機に新生した硬膜原発悪性リンパ腫の1例
自治医科大学脳神経外科 八木澤 伯耶
- B4-03 頭蓋内転移全身検索におけるDWIBSの有用性
東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科 平井 希
- B4-04 ニボルマブ投与後に腫瘍内出血を来した悪性黒色腫の脳転移の一例
東京都済生会中央病院脳神経外科 飯沼 貴大
- B4-05 再発する慢性硬膜下血腫の精査により発見された食道癌大脳鎌転移の一例
関東労災病院脳神経外科 澤柳 文菜
- B4-06 60代女性に発症したastroblastoma, MN1-alteredの一例
山梨大学 臨床研修センター 塚本 大貴

■ ランチョンセミナー2 領域講習

11 : 55~12 : 55

座長：辛 正廣 (帝京大学医学部脳神経外科)

-
- LS2 脳神経外科手術合併症の予防と防止～特に髄液漏に関して～
埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科 大宅 宗一
共催：一般社団法人日本血液製剤機構
KM バイオロジクス株式会社

■ B5 : 脊椎・脊髄

13 : 00~13 : 30

座長：橋本 亮（亀田総合病院脊椎脊髄外科）

-
- B5-01 馬尾発生の AT/RT の 1 例
国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科 土屋 貴裕
- B5-02 難治性下痢で発症し係留解除術後症状改善が得られた成人発症脊髄係留症候群の 3 例
順天堂大学医学部脳神経外科 高木 悠輝
- B5-03 帯状疱疹後の神経痛および手指腫脹に対し、脊髄刺激療法が奏功した 1 例
東京慈恵会医科大学附属病院 脳神経外科 野上 剛
- B5-04 くも膜下出血で発症した頸椎部脊髄動静脈瘻の一例
済生会宇都宮病院脳神経外科 藤澤 昌司

■ B6 : 外傷

13 : 30~14 : 05

座長：菅原 貴志（国際医療福祉大学成田病院脳神経外科）

-
- B6-01 小開頭による内視鏡下急性硬膜下血腫除去術を行った 1 例
東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座（佐倉） 松崎 遼
- B6-02 鍼治療後にくも膜下出血を伴った 1 例
東京警察病院脳神経外科 関 総一郎
- B6-03 慢性硬膜下血腫手術の術直後に生じた急性硬膜外血腫の 1 例
順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経外科 山高 元暉
- B6-04 慢性硬膜下血腫術後の再発予防における利尿剤の役割
日本医科大学千葉北総病院脳神経外科 國保 倫子
- B6-05 難治性慢性硬膜下血腫に対して中硬膜動脈塞栓術が有効であった 3 例
東京医科大学茨城医療センター脳神経外科 高梨 剣吾

■ 支部理事会

15 : 00~

協 賛 一 覧

アストラゼネカ株式会社
株式会社アムコ
イドルシアファーマシューティカルズジャパン株式会社
エス・アンド・ブレイン株式会社
大塚製薬株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
KM バイオロジクス株式会社
サンエー精工株式会社
CSL ベーリング株式会社
第一三共株式会社
株式会社八神製作所
株式会社ツムラ
帝人ヘルスケア株式会社
日本イーライリリー株式会社
一般社団法人日本血液製剤機構
ブレインラボ株式会社
ユーシービージャパン株式会社
ライカマイクロシステムズ株式会社

蒲生天神橋クリニック
治水会斎藤クリニック
芝本町クリニック
医療法人容紘会 高梨医院
医療法人社団武蔵野会 新座志木中央総合病院
医療法人社団東光会 西東京中央総合病院
医療法人社団 正悠会みたか中村脳神経外科クリニック
龍ヶ崎済生会病院

(50音順)

(2024年2月29日現在)

第153回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会を開催するにあたり、上記企業よりご協賛、ご支援を賜りました。この場をお借りして深謝申し上げます。ご協賛、ご支援誠にありがとうございます。

第153回一般社団法人日本脳神経外科学会関東支部学術集会会長 河野 道宏

第153回 一般社団法人 日本脳神経外科学会 関東支部学術集会 プログラム集

発行日 2024年3月8日

事務局 東京医科大学脳神経外科
担当：岡田 博史
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1
TEL: 03-3342-6111

連絡事務局 株式会社ドゥ・コンベンション
〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23-5F
TEL: 03-5289-7717 FAX: 03-5289-8117
E-mail: jnskanto153-office@umin.ac.jp